

3.2 クライアント証明書をインストールする

システムやアプリを利用するには、1つのWindowsアカウント（同じアカウントで異なる端末を使用する場合には端末ごと）につき、1つのOBD検査システム専用のクライアント証明書をインストールする必要があります。外部アプリSoliton KeyManagerを利用して、システムやアプリを利用する端末（WindowsがインストールされたPCまたはタブレット）にクライアント証明書をインストールしてください。クライアント証明書のインストールには、事業場IDの登録完了時に送信されるクライアント証明書招待コードに関するメールに記載されている情報（ユーザーIDや招待コード等）が必要となりますのであらかじめご準備ください。



ご注意

- クライアント証明書用招待コードの有効期限は、送付されてから30日間です。有効期限が切れた場合は、以下の方法で対処してください。
 - 利用者管理システムにログインできる管理責任者がいる場合
利用者管理システムから、クライアント証明書発行依頼を行います。操作方法是、「6.5 使用する機器を増やしたいとき」を参照してください。
 - 利用者管理システムにログインできる管理責任者がいない場合
OBD検査コールセンターにお問い合わせください。
- 同一拠点で複数の端末を使用する場合は、「3 システムを利用するための準備をする」の作業完了後に、クライアント証明書の追加発行の申請を行ってください。詳細については、「6.5 使用する機器を増やしたいとき」を参照してください。



メモ

Windowsアカウントの共有はセキュリティ観点から推奨しておりません。

■インストールの流れ

Soliton KeyManager をインストールする



クライアント証明書をインストールする

■ Soliton KeyManager をインストールする

Soliton KeyManager は、端末にクライアント証明書をインストールするための外部アプリです。

1. Web ブラウザで URL にアクセスする

ブラウザのアドレスバーに URL を入力し、「Enter」キーを押します。Soliton KeyManager の URL は、OBD 検査ポータルとクライアント証明書用招待コードのメールにも記載されています。



ダウンロード画面が表示されます。



ご注意

Soliton KeyManager は、開いたページを下にスクロールして 2 つ目のアイコンです。Soliton SecureBrowser II ではありませんのでご注意ください。

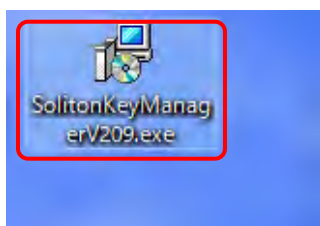
2. Soliton KeyManager の「Windows 版ダウンロードはこちら」の「+」を押して開き、「ダウンロード」を押す



メモ

Soliton KeyManager のインストール方法の詳細については、📖「6.15 Soliton KeyManager のインストール詳細手順を確認したいとき」を参照してください。

3. ダウンロードした ZIP ファイルを解凍し、 「SolitonKeyManagerVxxx.exe」を実行する

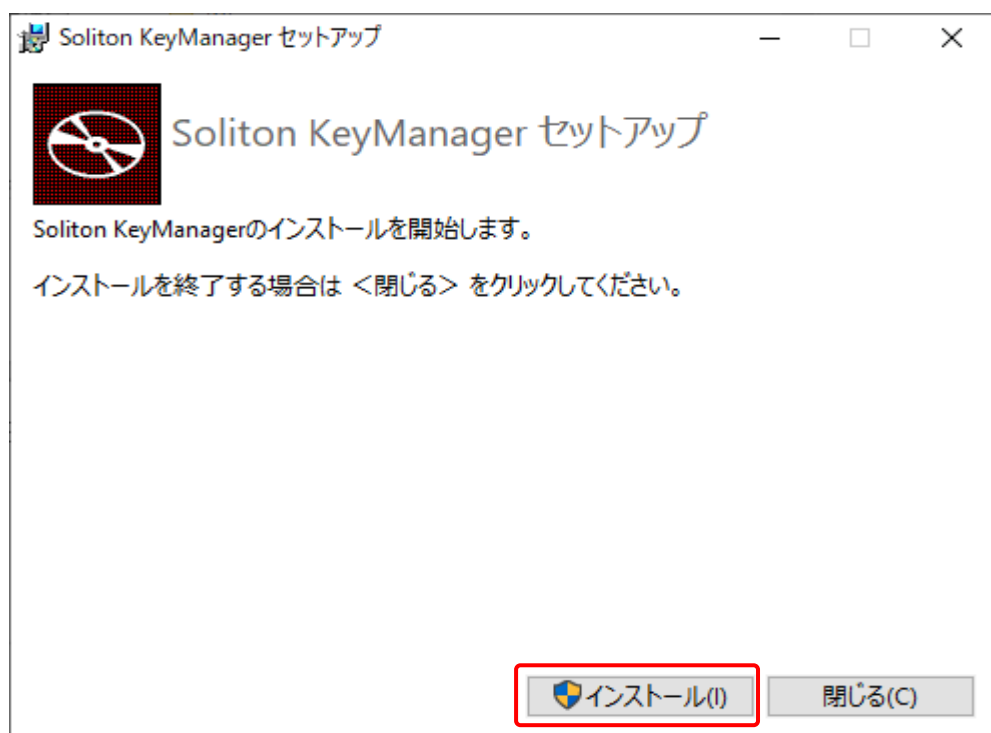


メモ

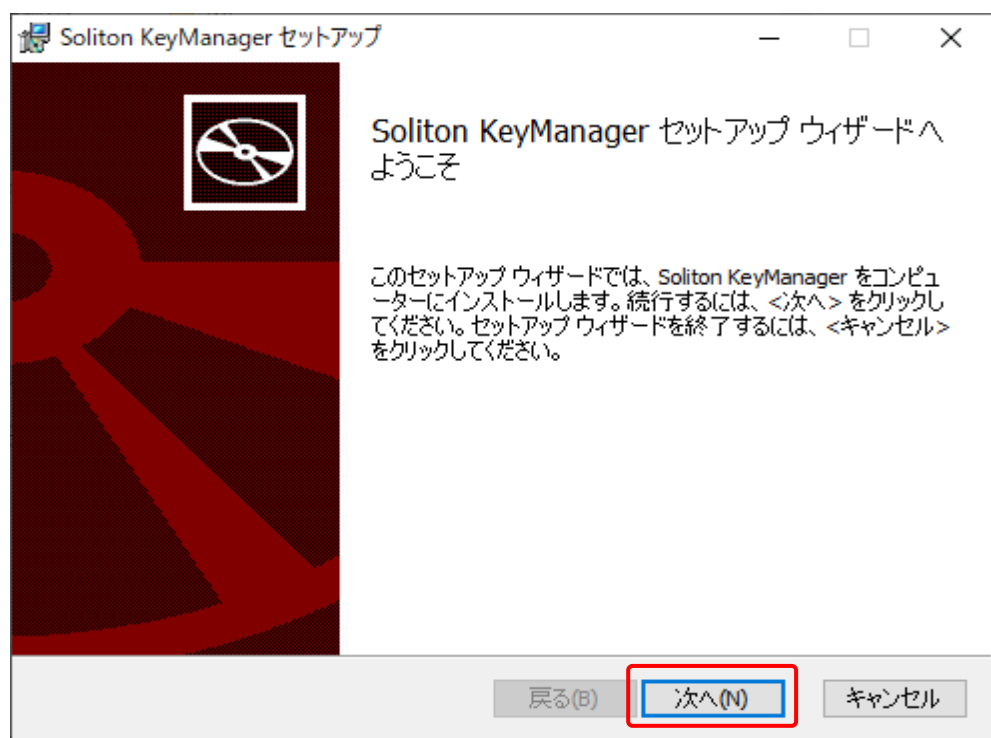
- Vxxx の部分は、バージョンによって変わります。
- ファイルを解凍する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。
例) PC の場合、ファイルを右クリックし、「展開する」を選択します。

「Soliton KeyManager セットアップ」画面が表示されます。

4. 「インストール」を押す

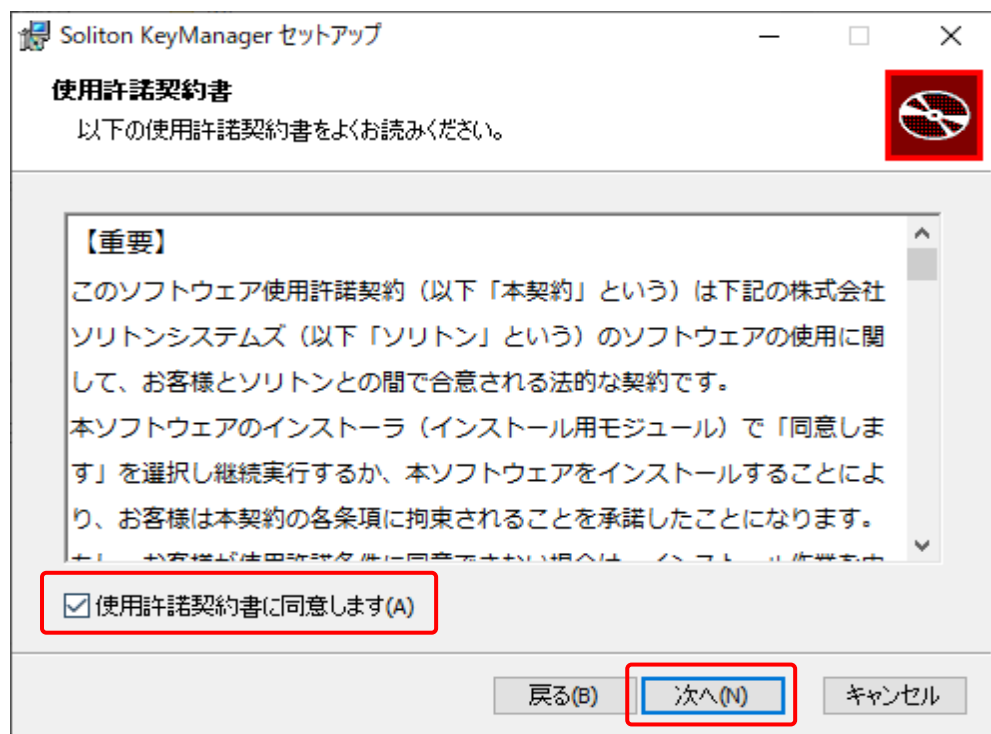


5. 「次へ」を押す



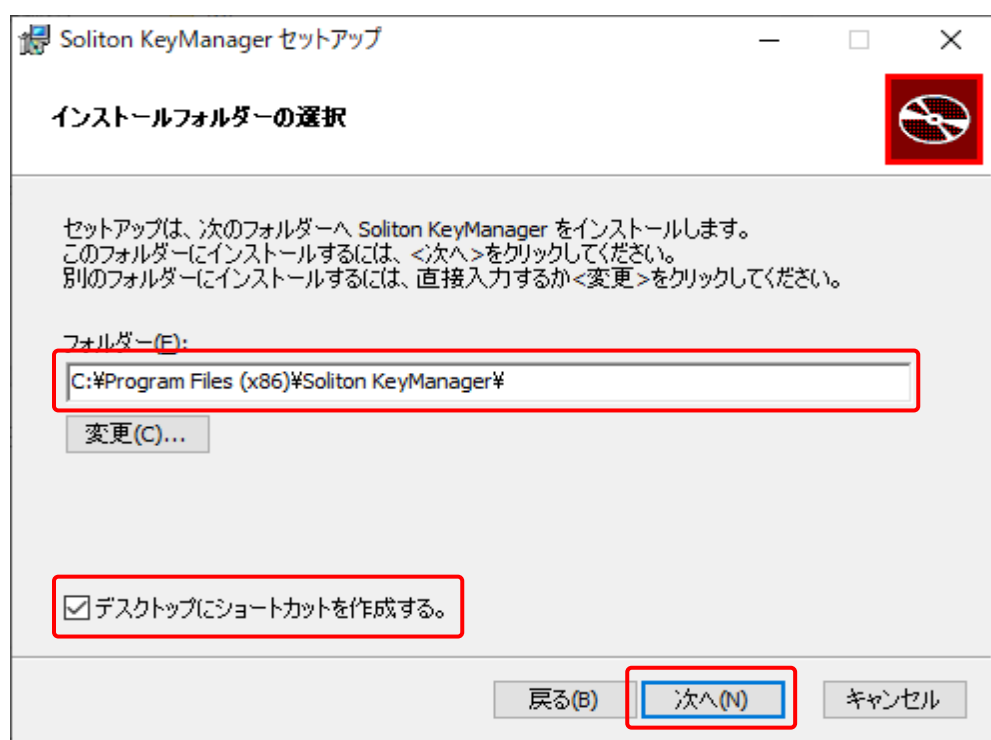
「使用許諾契約書」が表示されます。

6. 使用許諾契約を確認のうえ「使用許諾契約書に同意します」にチェックを付け、「次へ」を押す



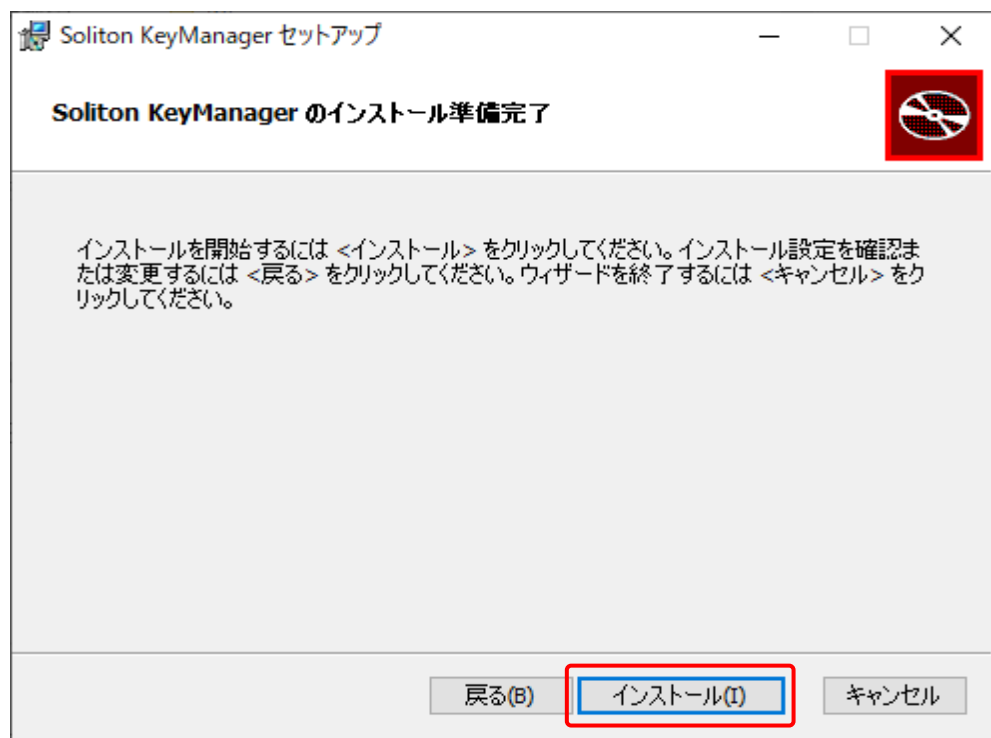
「インストールフォルダーの選択」が表示されます。

7. フォルダを確認し、「デスクトップにショートカットを作成する。」にチェックが付いていることを確認して、「次へ」を押す



「Soliton KeyManager のインストール準備完了」が表示されます。

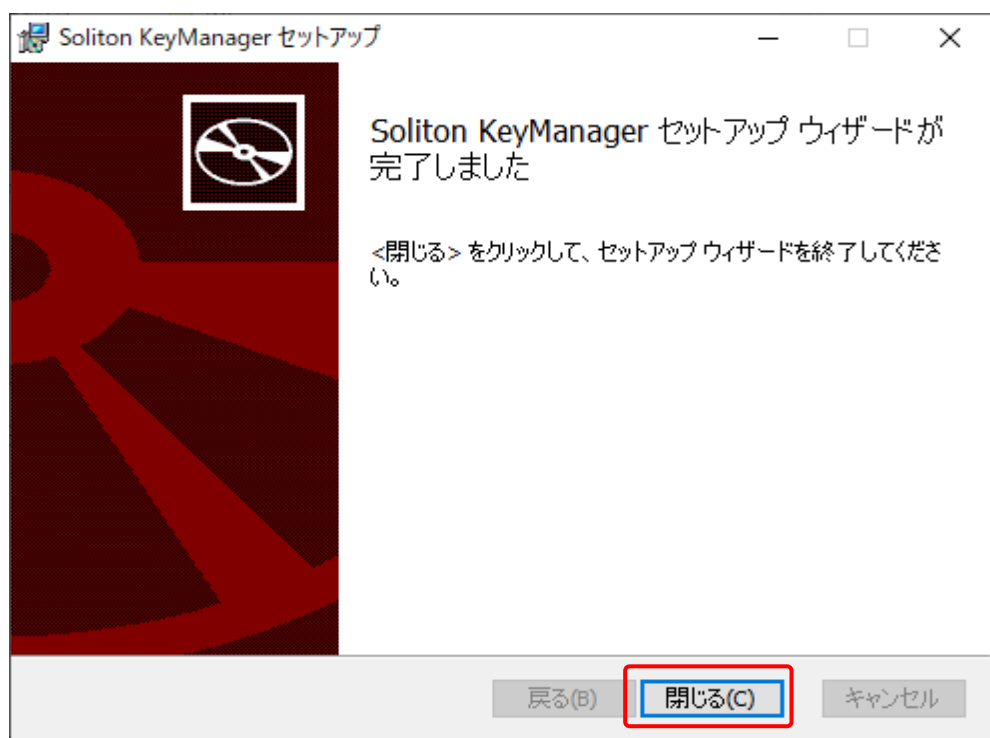
8. 「インストール」を押す



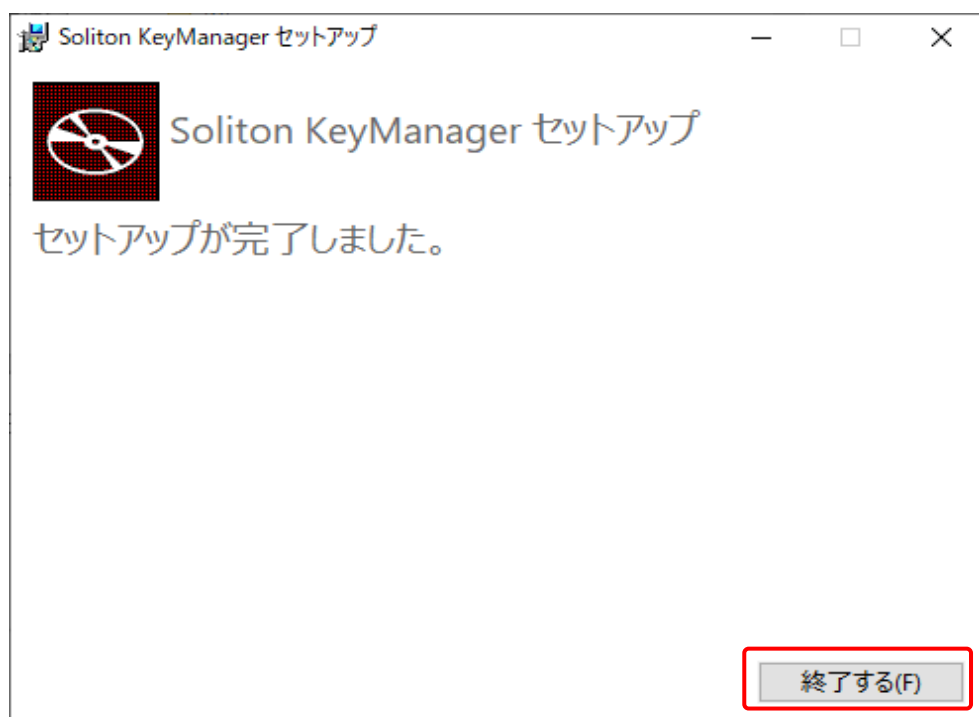
インストールが開始されます。

インストールが完了すると、完了画面が表示されます。

9. 「閉じる」を押す



10. 「終了する」を押す



以上で、Soliton KeyManager のインストールの操作は完了です。

■ クライアント証明書をインストールする

操作を始める前に、ユーザー情報の登録依頼をした後に運用管理センターから送付されたメールに記載されている招待コードと、ユーザーID を準備してください。



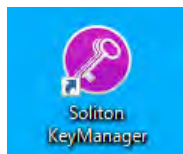
※本ページに記載の内容と、実際に運用管理センターから送付されるメールの内容とでは、異なる場合があります。



メモ

お使いの端末の設定によって、メール本文が文字化けする可能性があります。対処方法については  「6.14 受信したメールが文字化けするとき」を参照してください。

1. デスクトップの「Soliton KeyManager」アイコンを実行する



メモ

- アイコンを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。
例) PC の場合、アイコンをダブルクリックします。
- アイコンが見つからない場合は、PC または Windows タブレットの検索欄に「Soliton KeyManager」と入力して、検索結果に表示された「Soliton KeyManager」アプリを実行します。



Soliton KeyManager が起動します。

2. 「申請開始」を押す

The screenshot shows the Soliton KeyManager application window. On the left is a dark red sidebar with the title '項目を選択' (Select Item) and a gear icon. Below the title are three instructions in white text: '簡単な設定を始めましょう。' (Let's start with simple settings.), '右の項目を選択して申請を開始します。' (Select the item on the right and start the application.), and '各種情報は上のアイコンから見るができます。' (Various information can be viewed from the icon above.). The main area is light gray. In the center, there is a box with a 'Digital Certificate' icon and the text '申請開始' (Start Application), which is highlighted with a red rectangular box. To the right of this box is a form with two input fields: 'ユーザー' (User) and 'コンピューター' (Computer), both containing long alphanumeric strings. Below these fields is a button labeled 'APID'.

3. ホスト名と HTTPS ポート番号を入力し、「次へ」を押す

The screenshot shows the Soliton KeyManager application window at the 'Host Name and HTTPS Port Number' step. The sidebar on the left has the title 'ホスト名・HTTPSポート番号' (Host Name and HTTPS Port Number) and lists several options: 'CA証明書ダウンロード' (Download CA Certificate), '証明書の格納先' (Certificate Storage Location), 'ユーザーID・パスワード' (User ID and Password), '通知先メールアドレス' (Notification Email Address), '申請理由' (Reason for Application), and '内容確認' (Content Confirmation). The main area is light gray with the title 'ホスト名・HTTPSポート番号を入力' (Enter Host Name and HTTPS Port Number). It contains two input fields: 'ホスト名を入力' (Enter Host Name) with the value 'www.epti-cert1.naltec.go.jp' and 'HTTPSポート番号' (HTTPS Port Number) with the value '443'. Both input fields are highlighted with red rectangular boxes. At the bottom right, there are two buttons: '戻る' (Back) and '次へ' (Next), with the '次へ' button highlighted by a red rectangular box.

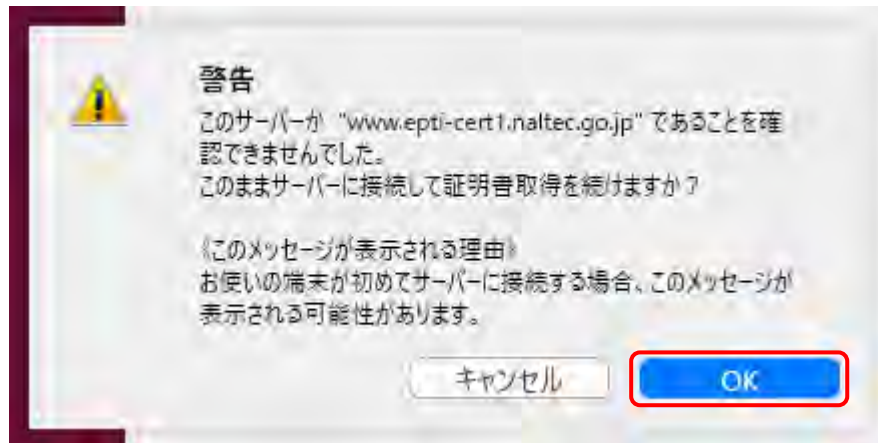
項目	内容
ホスト名を入力	メールに記載されているホスト名を入力します。
HTTPS ポート番号	443（デフォルトで入力されている場合、入力を変更する必要はありません。）



メモ

使用する端末にプロキシが設定されている場合、プロキシサーバーで「ホスト名を入力」の URL への通信許可を行ってください。不明な場合は、所属している組織のネットワーク管理者や通知を管理している部門にお問い合わせください。

4. 「OK」を押す



5. 「はい」を押す



6. 「ユーザー」を押す

現在ログインしているユーザーの証明書ストアに証明書が格納されます。

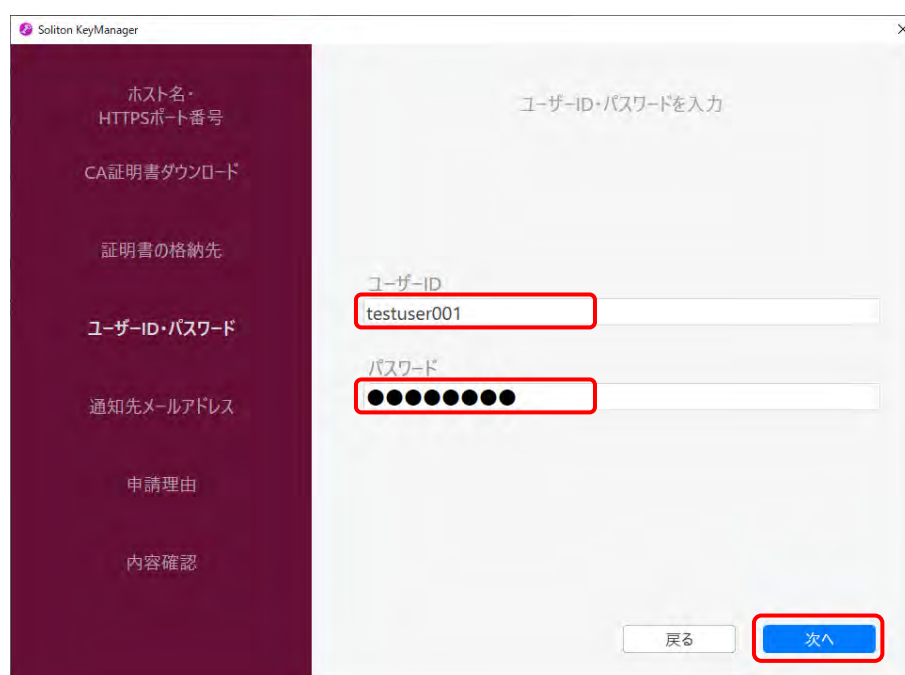


ご注意

誤って「コンピューター」を選択した場合は、「戻る」を押して操作をやり直してください。

7. 「ユーザーID」、「パスワード」を入力し、「次へ」を押す

運用管理センターから送付されたメールに記載されているユーザーID とパスワード（パスワードはユーザーID と同じ）を入力します。



8. 招待コードを入力し、「次へ」を押す

運用管理センターから送付されたメールに記載されている招待コードを入力します。



The image shows a screenshot of the Soliton KeyManager application window. On the left is a dark red sidebar with a list of options: 'ホスト名・HTTPSポート番号', 'CA証明書ダウンロード', '証明書の格納先', 'ユーザーID・パスワード', and '招待コード'. The '招待コード' option is selected. The main area is light gray and titled '招待コードを入力'. It contains a text input field labeled '招待コード' with the sample code 'XY8X90' entered. At the bottom right, there are two buttons: '戻る' (Back) and '次へ' (Next), with the '次へ' button highlighted by a red rectangle.

※画面に記載されている招待コードはサンプルです。

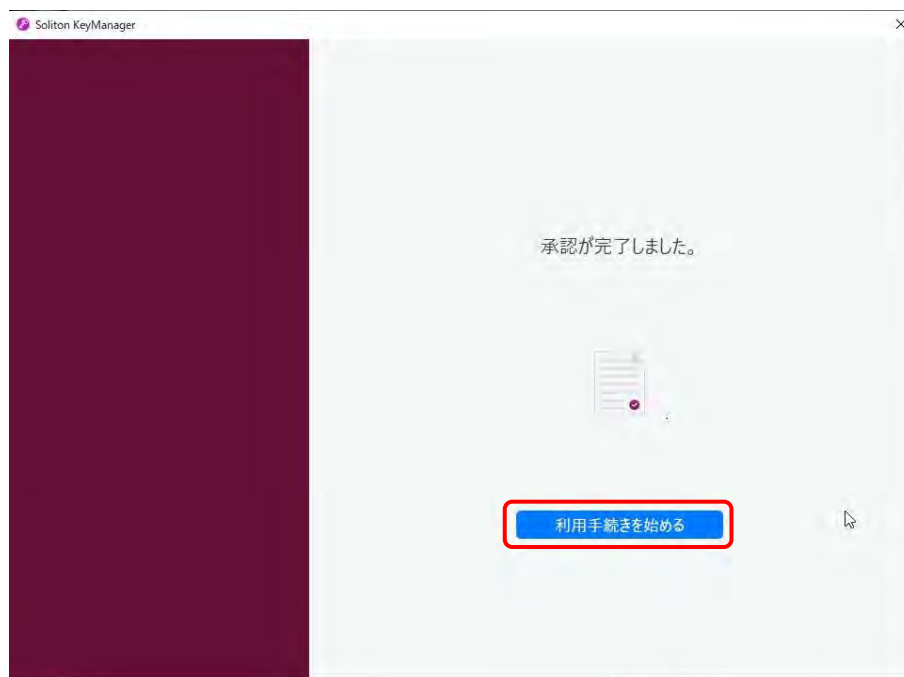


メモ

クライアント証明書のインストールに失敗する場合は、以下の方法で対処してください。

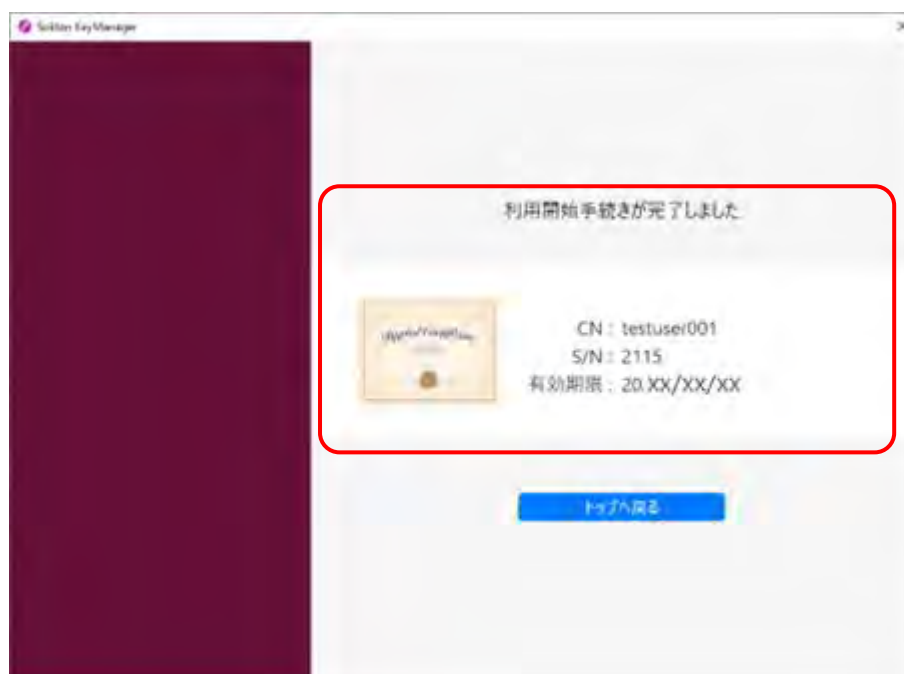
- 利用者管理システムにログインできる管理責任者がいる場合
利用者管理システムから、クライアント証明書発行依頼を行います。操作方法は  「6.5 使用する機器を増やしたいとき」を参照してください。
- 利用者管理システムにログインできる管理責任者がいない場合
OBD 検査コールセンターにお問い合わせください。

9. 「利用手続きを始める」を押す



10. ユーザーアカウント制御ダイアログが表示され、アプリ「NetAttest RA Client Admin Module(x86)」による変更の許可を求められた場合「はい」を押す

11. 手続き完了画面が表示されることを確認する



端末の Windows の証明書ストアの「個人」－「証明書」に、ユーザーID のクライアント証明書がインストールされます。



メモ

- インストールしたクライアント証明書は、システムへのアクセス時に表示されます。以下の画面が表示された場合、①の証明書を選択し、②の「OK」を押してください。



- 使用する端末を増やしたい場合や、同じ端末でも異なる Windows アカウントを使用する場合は、クライアント証明書用招待コードが必要です。詳細は、📖「6.5 使用する機器を増やしたいとき」を参照してください。

以上で、クライアント証明書のインストールの操作は完了です。

クライアント証明書には有効期限があります。「お知らせ」メニューでクライアント証明書更新のお知らせが通知された場合、クライアント証明書を更新してください。更新が必要な場合は、📖「6.7 クライアント証明書を更新したいとき」を実行してください。



メモ

クライアント証明書が正常にインストールされているかを確認したい場合は、📖「6.17 クライアント証明書をアンインストールしたいとき」を参照してください。



ご注意

- 一度使用したクライアント証明書用招待コードは再度使用することができません。クライアント証明書用招待コードの再発行については、以下の対応をしてください。
 - 利用者管理システムにログインできる管理責任者がいる場合
利用者管理システムから、クライアント証明書発行依頼を行います。操作方法は、📖「6.5 使用する機器を増やしたいとき」を参照してください。
 - 利用者管理システムにログインできる管理責任者がいない場合
OBD 検査コールセンターにお問い合わせください。
- 誤って「コンピューター」を選択した状態で証明書のインストールが完了した場合は、インストールのやり直しが必要です。Soliton KeyManager で誤ったクライアント証明書をアンインストールし、新しい クライアント証明書用招待コードを使用して再度インストールし直してください。
- クライアント証明書のアンインストール方法とインストール方法の詳細については、📖「6.17 クライアント証明書をアンインストールしたいとき」または「■クライアント証明書をインストールする」(p.70) を参照してください。

ここまでの操作で、システムにログインできる環境が整いました。次の 📖「3.3 利用者を登録する」を参照してシステムにログインし、利用者の登録を行ってください。